

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	その他専門店〔書籍〕 （店長） 通信会社（店長）	・ここ3か月の売上を前年と比較すると、上昇傾向がみられるため、今後2～3か月もわずかながら上昇すると見込む。 ・11月末から新商品が順次発売されるため市場に活気が出る。特に話題のスマートフォン関連商品の発売が多く、それを目当ての外国人の新規契約と日本人の機種変更が増えるとみられ、期待が持てる。
	変わらない	百貨店（営業担当）	・売上高で前年実績を超えてくる部門も出てきているが、全館的な来客数は回復しておらず、消費行動が回復してくるには、もう少しばかり時間がかかると予測する。
		コンビニ（経営者）	・たばこ増税により節煙や禁煙をする人が増え、来客数減が考えられる。
		コンビニ（エリア担当）	・以前より回復はしているが、現状維持がやっとであると判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・買上客数、回遊客数共に少ない。購買意欲があっても、全体的に買い控えの状況である。将来に対する不安があるのではないかとみられる。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・円高傾向が引き続き強いことや、羽田空港の国際化に伴い海外旅行への需要が高まってきている。各旅行会社の売れ筋やお勧めも海外旅行一色となっており、沖縄にとっては逆風となってきたため、やや悪い状況を抜け出すには厳しい。
		観光名所（職員）	・日本経済は、円高等で相変わらず厳しい状況にある。現在の政治経済状況では国内における雇用、内需の拡大、経済の回復は厳しい。県外入域観光客に頼る沖縄観光は、今後も厳しい状況が予想される。
	ゴルフ場（経営者）	・値段を落として集客していたが、全体的にみると値段の問題ではないようで、利用客数は前年比でダウンしてきている。今後も、前年より減少することはあっても増加する見込みが無いような節がある。	
	やや悪くなる	スーパー（企画担当）	・競合他社の新規出店が年内に2～3店舗予定されており、更なる競合激化が予想される。
コンビニ（経営者）		・無駄な買物をする客が減っており、それに伴い、近くに小学校があるにもかかわらず子どもの買物も少なくなっている。	
コンビニ（エリア担当）		・たばこ増税後、たばこの売上が前年並みに戻るのには半年程度かかると見込んでいる。また、たばこ以外の商品の方が収益率が上であるが、それらの売上が前年比5%減で推移しているため、収益高は大きく低下する。今後もしばらく続くため個店の体力が弱まり、資金繰りが悪化する可能性も高い。	
悪くなる	商店街（代表者）	・インターハイ開催期間は関係者等の観光客は多かったようであるが、単価の面でプレーキがかかっている。年を追って景気が悪化してきており、特に中心商店街には同業者が多くなって売上が分散し、大変危機的な状況である。外周部の大型店に人が流れている。	
	その他専門店〔楽器〕 （経営者）	・売上は毎年減少している。それを乗り越えるために、長期的に経費を最小限に抑えて在庫処分をしながら、新規の商品開発や顧客の絞込みでリピーターを増やす方法を模索中である。	
	その他飲食〔居酒屋〕 （経営者）	・飲食業を取り巻く環境は市場の縮小、低価格競争、顧客の要求の多様化、法律の改正、就業労働人口の減少など、厳しくなる一方である。その厳しい環境を知ってか、採用広告を出してもなかなか人が集まらず、従業員にかかる負担は増える一方である。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・引き合い、問い合わせ件数の増加傾向が見られる。
	変わらない	窯業・土石製品製造業 （経営者）	・工事予定案件の先行きが不透明である。
		輸送業（営業担当）	・エコに関する施策が終了となっていくなか、駆け込み需要後の消費の低迷が予測される。当然それに対し輸送品が減ることも予測される。
	輸送業（代表者）	・公共工事の施工時期で、当社の受注量も特に大きな変化は無いと考える。	

	通信業（営業担当）	・前月は受注が増えている状況であったが、円高により顧客の警戒感を感じる。ここ3か月は発注量が鈍化すると予測される。
	会計事務所（所長）	・円高が進んでおり、また羽田空港の国際化により海外旅行が手軽になった感があるので、観光分野での落ち込みがあるとみられる。
やや悪くなる	広告代理店（営業担当）	・県内企業において、県や国のサポートが後押しとなり、東アジア、特に中国市場への販路開拓が積極的な状況にある。尖閣諸島問題に端を発した日中間の関係悪化は、少なからず貿易の業績へ影響するのではと懸念している。
	コピーサービス業（営業担当）	・受注件数が少なく、入札も参加企業数が増えてなかなか受注できない。
悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-
	やや良くなる	-
	変わらない	職業安定所（職員） ・月間有効求人において、増加傾向にあるも、依然として県外からの受求人数が減少しており、すぐには雇用改善が望めない。
やや悪くなる	人材派遣会社（総務担当）	・派遣先からの受注案件の派遣期間は、長期よりも短期が増えている。
	学校〔専門学校〕（就職担当）	・例年だと年末から年明けに向け求人に動きが見られるものの、今年度は事前調査によっても採用を控えている企業が多く、例年並みの求人は見込めない。
悪くなる	-	-